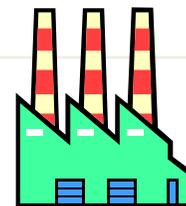
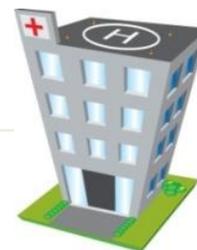


二酸化炭素削減ポテンシャル診断について

平成26年5月
環境省地球環境局地球温暖化対策課
市場メカニズム室

目次



1. 実施背景

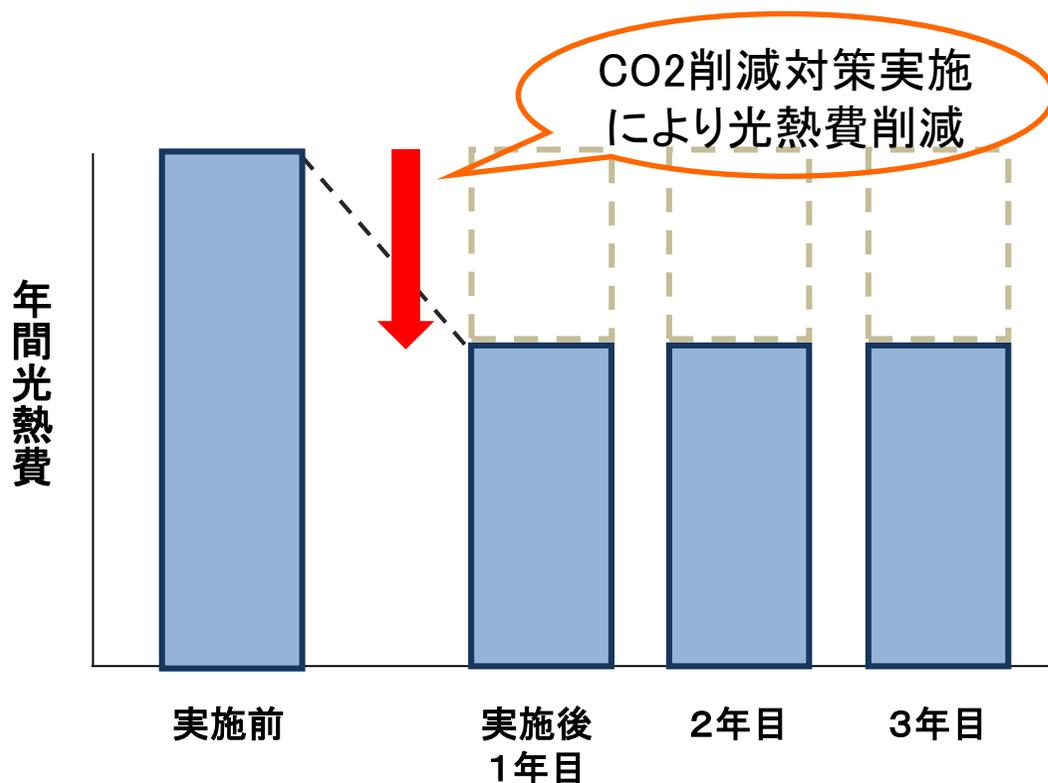
2. 概要と目的

3. 対策コストと実施率の相関

4. 過年度事業概要（診断件数、業種内訳等）



1. 実施背景



- ✓ **地球温暖化対策**
CO2削減による地球温暖化防止への貢献
- ✓ **電力需給逼迫への対応**
ピーク時の電力使用量削減
- ✓ **エネルギーコスト削減**
電力・燃料使用量削減による光熱費削減



二酸化炭素削減ポテンシャル診断によって
コストパフォーマンスの高い二酸化炭素削減対策実施を支援します

2. 概要と目的

事業概要

受診事業所(工場や事業場等)における設備の導入・運用状況等を診断機関が計測・診断し、受診事業所において適用可能な具体的な二酸化炭素削減対策を提案します。

対象事業所 年間排出量 3,000 t-CO₂以上の事業所 (工場、事業場)

受診事業所数 **250事業所**程度を予定

事業目的

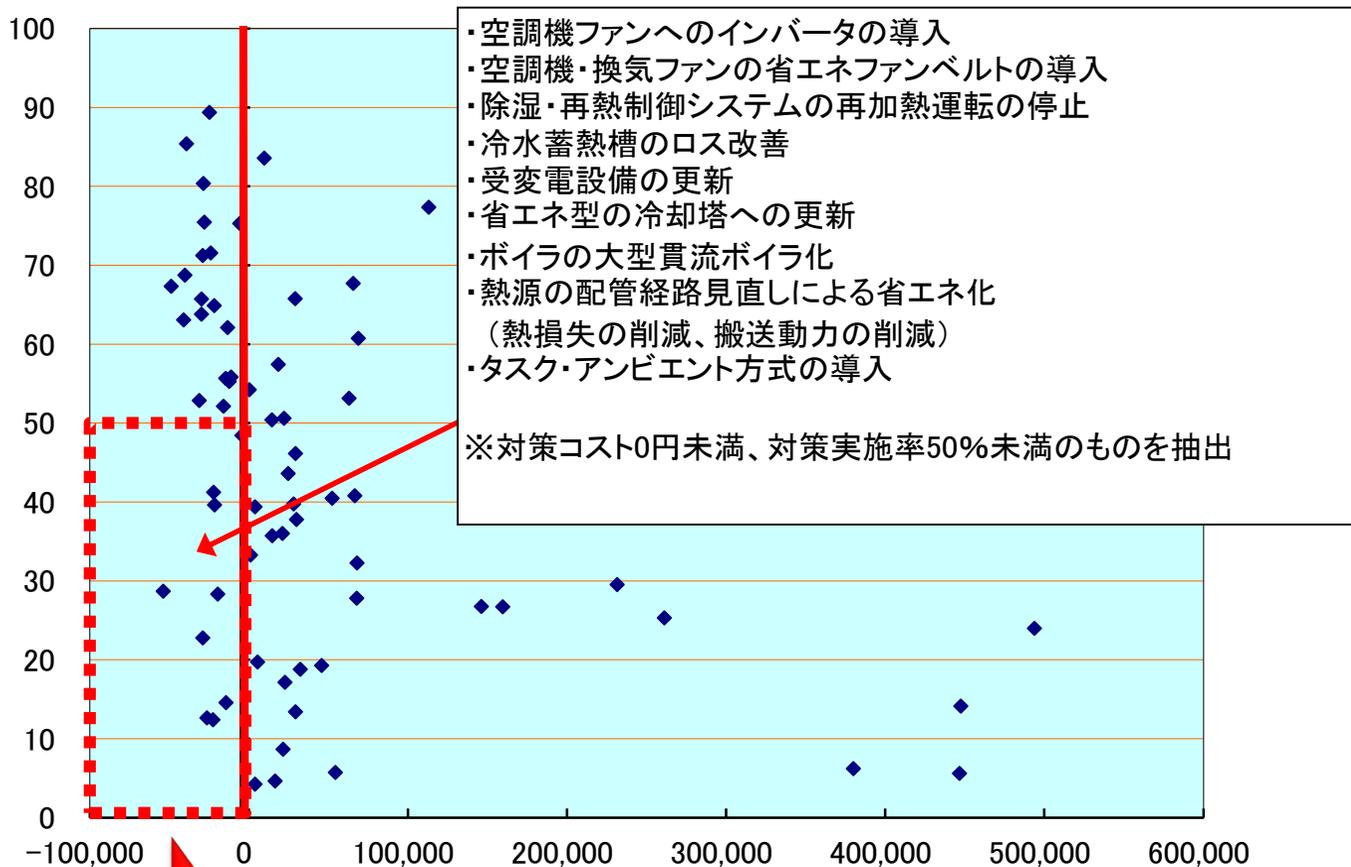
- ✓ 事業所における効果的な二酸化炭素削減対策の調査・特定
- ✓ 費用効率的な対策実施を支援

3.1 対策コストと実施率の相関（平成22年度事業結果より）

業務・産業部門ともに 3年以内に回収可能な対策のうち未実施の対策も多数

業務部門

実施率(%)



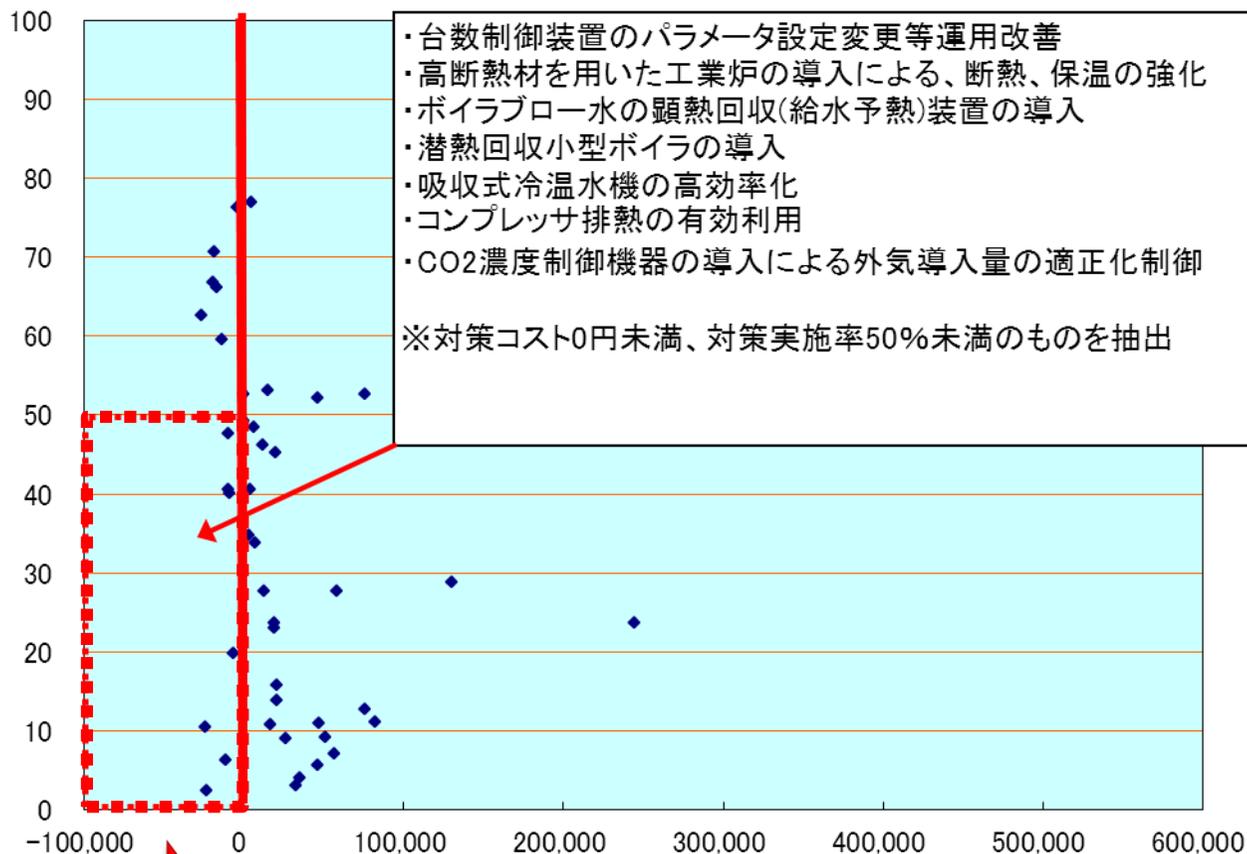
3年以内に
回収可能

平均対策費用(円/t-CO2)

3.2 対策コストと実施率の相関（平成22年度事業結果より）

産業部門

実施率(%)



3年以内に
回収可能

平均対策費用(円/t-CO2)

4.1 過年度の診断実績数

温室効果ガス削減ポテンシャル診断実施数

平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度		
大規模	計測あり	77	大規模	計測あり	68	大規模	計測あり	37	大規模	計測あり	20
	計測なし	23		計測なし	6		計測なし	7		計測なし	10
			中小規模	計測あり	46	中小規模	計測あり	15	中規模	計測あり	19
				計測なし	6		計測なし	3		計測なし	10
合計		100	合計		126	合計		62	合計		59
診断時期 11～1月			診断時期 夏(6月～9月)・冬(10月～1月)			診断時期 7月～11月			診断時期 8月～12月		

※東日本大震災被災地域のみを対象とした平成23年度補正予算事業は除く。

※平成24年・25年度は上記の他、自治体と連携した自治体CO2削減ポテンシャル診断も実施。

計測なし

当該事業所がお持ちのエネルギー使用状況、保有設備に関する資料等の分析、現場ヒアリング・現場確認等により診断

(診断費用)大規模事業所:85万円程度、中規模事業所:64万円程度を想定

計測あり

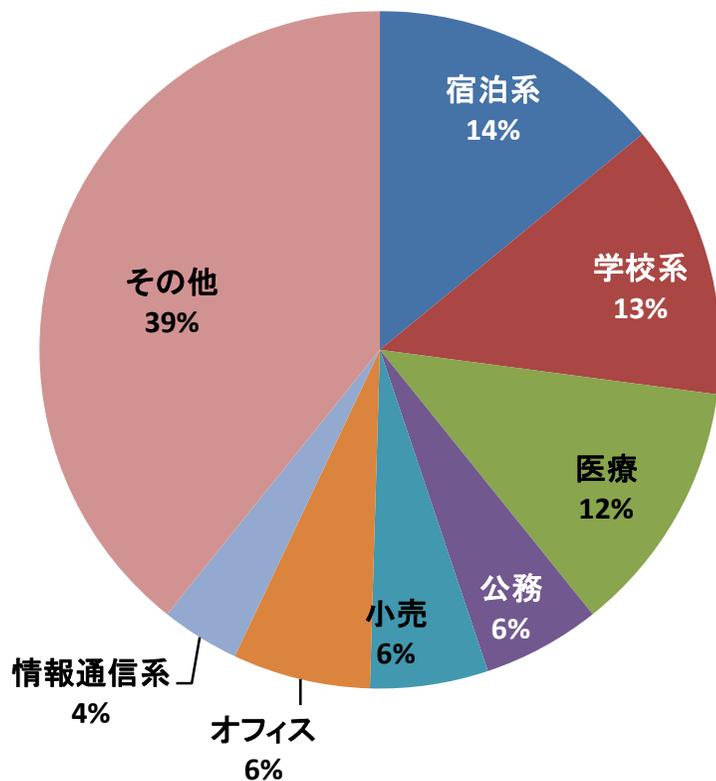
当該事業所がお持ちのエネルギー使用状況、保有設備に関する資料等の分析、現場ヒアリング・現場確認等に加えて、現場でのエネルギー計測(数日～2週間程度を予定)を行い、これらの結果を基に診断

(診断費用)大規模事業所:170万円程度、中規模事業所:128万円程度を想定

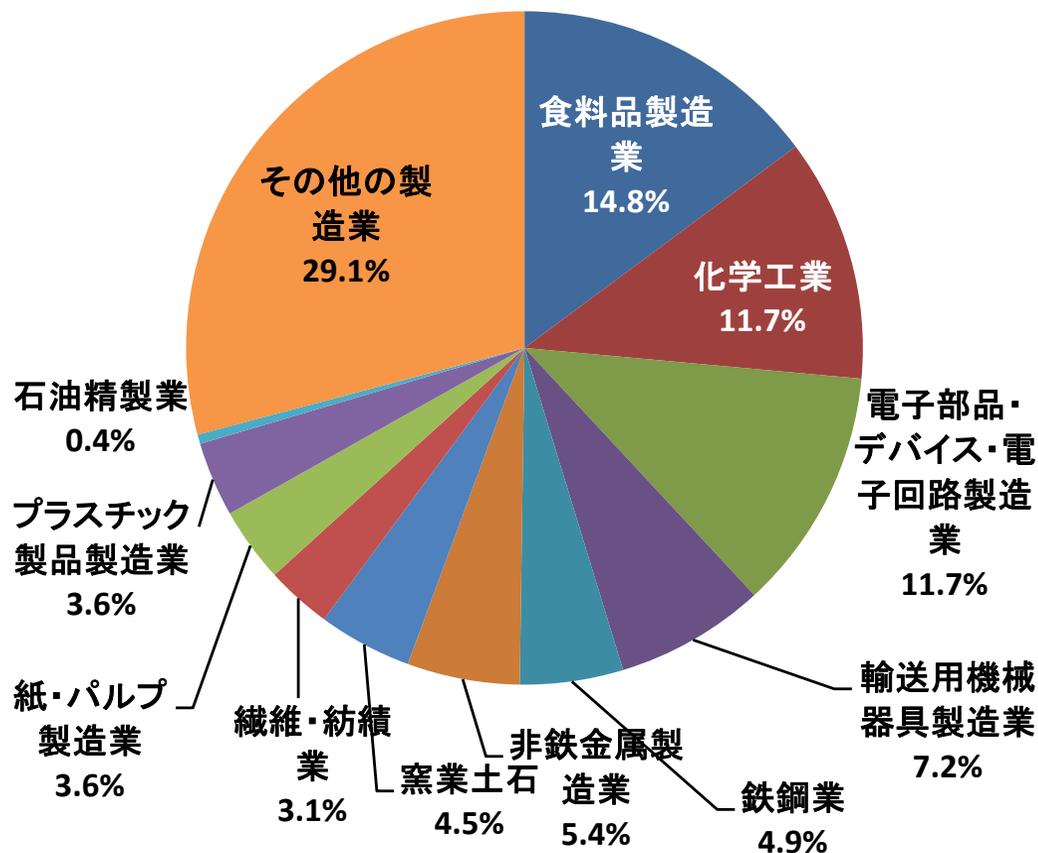
4.2 受診事業所の業種内訳

業務部門・産業部門共に網羅的にバランス良く採択

平成22～25年度受診事業所(業務)



平成22～25年度受診事業所(産業)



ご清聴どうもありがとうございました。